

2020年度 北海道大学大学院
文学院修士課程入学試験（後期）

試験区分	<input checked="" type="checkbox"/> 一般入試 <input checked="" type="checkbox"/> 外国人留学生特別入試 <input type="checkbox"/> 社会人特別入試（後期のみ）
試験科目名	<input checked="" type="checkbox"/> 専門試験（ スラブ・ユーラシア学 ） <input type="checkbox"/> 共通外国語（ ）
出題の意図	<p>本問題は、「芸術作品」、「思想やイデオロギー」、「米中関係」、「社会主義からの体制転換」、「政治と宗教」といった切り口から、スラブ・ユーラシア地域（地域全体または特定の国家や地方）を論じさせ、スラブ・ユーラシア地域研究の分野での専門的知識を確認すると共に、理解度や論理的に記述する能力などを評価しようとするものである。また、自分が研究対象として関心を持つ国・地域・時代・分野について簡潔に論じ、自らの問題意識を明確に示すことが求められる。</p>

2020年度
北海道大学大学院文学院修士課程入学試験問題（後期）
（専門試験） スラブ・ユーラシア学 全1枚のうち1枚目

この試験では、試験問題1枚、解答用紙4枚を配付する。

解答用紙は1問につき2枚以内を使用し、各用紙の冒頭に選んだ問題の番号を記すこと。

次の設問(1)～(5)のうち任意の2問を選んで解答しなさい。

なお問題文中の「スラブ・ユーラシア」は旧ソ連・東欧地域を意味する。解答はこの地域全体を論じてよいし、この地域の特定の国家や地方に限定して論じてよい。

- (1) スラブ・ユーラシアで生まれた芸術作品(文学、美術、音楽、演劇、映画など)を1点挙げて、自由に論じなさい。
- (2) スラブ・ユーラシアの歴史の中で思想やイデオロギーを持ったインパクトについて論じなさい。
- (3) 米中関係がスラブ・ユーラシアに及ぼす影響について論じなさい。
- (4) スラブ・ユーラシアにおける社会主義からの体制転換(移行)について論じなさい。政治・経済・文化などに限定して論じてよい。
- (5) スラブ・ユーラシアにおける政治と宗教の関係について論じなさい。